

(さつま町)

創業以来取り組んできたファインブランキング加工(FB)と冷間鍛造の複合成形加工で社会貢献します

FB加工を通じ、原価・精度・機能などの改善のため、従来の鍛造・焼結・鋳造・切削・切断で生産していた製品など、FB加工への工法転換が可能です。加工の限界と思われたものや、他社では不可能とされた製品図面にも果敢に取り組み厚板、難加工材でも潰し、押出し、曲げ、半抜き加工などFBの特徴を最大限活用し生産活動に取り組んでまいりました。これまでに三井精密技術賞の受賞、経産省「元気なものづくり中小企業300社」に選定されています。

この様な複合加工はFB加工に精通した技術者によって金型設計製作され成し遂げられ、これからもFB加工の進化と社会貢献に努めていきます。



会社全景

会社概要

2024年1月1日現在

■所在地	〒895-2201 鹿児島県薩摩郡さつま町 求名12315番地	■代表者	代表取締役社長 三島 勲
■TEL	0996-57-0266	■設立	昭和62年12月
■FAX	0996-57-0953	■資本金	7,000万円
■E-Mail	hs-satsuma@hatanoseimitsu.co.jp	■従業員数	31人
■URL	http://www.hatanoseimitsu.co.jp	■事業概要	金属製品の精密打抜き加工(ファインブランキング)、金型設計製作
		■主要製品	自動車、二輪車、産業機械などの部品

単発・順送金型に応じた高精度加工が可能なファインブランキングプレス

ファインブランキング加工の特徴である平滑なせん断面と優れた直角度を得るには専用のFBプレス機が必要です。弊社ではFB160ton 2ライン、FB250ton3ライン、FB400・FB800ton 各1ライン 稀な設備であるアイダエンジニアリング社のファインマスター100ton、スイス、ヒドレル社90tonを揃えています。

ファインブランキングプレス機は、「せん断圧力」の他に材料をV型の突起で固定する「板押さえ圧力」とせん断圧力に向かい合う「逆圧力」をそれぞれ単独に調整させて、高い剛性と精度を備えた設備で打抜きします。動作は一般のプレスとは違い、アンダードライブ式が主流です。



FB800ton プレス製造ライン

高精度製品の実現と一貫生産による柔軟な客先対応

顧客ニーズに答えるために生産現場では仕上がった金型のトライアルを実施、最適な加工条件の見出しにより「製品品質」が満足した後、二次加工・仕上げ加工・検査の一貫体制でお客様承認を頂き量産開始となります。弊社は多品種、少量生産を得意とし、顧客ニーズに柔軟な対応が可能です。近年九州地区において、FB加工の実績の評価、認知度が上がり新たな顧客獲得・新規製品の開拓が広がり、更に現場の「改善・改良」を進めて生産体制の強化、及び合理化を図っています。



ファインブランキング加工による製品

熟練した技術者による設計製作で金型の内製化が可能

お客様より頂いた図面をもとに長年培ってきたノウハウを活かし、高精度・高メンテナンス性・低コスト・近年、金型材料および金型コーティング加工の格段な向上により、長寿命を意識した金型の設計製作を行っています。

平滑なせん断面を得るために金型のパンチとダイを極小クリアランスに仕上げることで、ミクロン単位の高精度を確保する必要があります。形彫り放電加工機・ワイヤカット放電加工機・ジグボーラ加工機の設備を駆使して、熟練者と新人社員とのOJTにより技術の向上、技術継承に取り組んでいます。



金型加工機の教育指導